

報道関係者各位

株式会社ハイパーギア

ハイパーギア、ファイル流出リスク対応の ファイル自動暗号化サーバソフトを発売

ソフトウェア開発の株式会社ハイパーギア(埼玉県さいたま市 代表取締役社長:本田克己)は、子会社の株式会社ハイパーセキュア(東京都千代田区 代表取締役:太田雅之)と共同で、DRM 技術による利用制限付きファイル自動暗号化機能を持った電子文書変換サーバソフト HG/PscanSECURE を開発し、発売します。このソフトウェアはハイパーギアの HG/PscanServPlus4.0 のすべての機能、PDF 変換、PDF 暗号化、PDF によるダウンロード禁止、電子署名、タイムスタンプ付与機能なども含みます。

<暗号化されたファイルを直接ワードやエクセルで開ける>

このソフトで暗号化されたファイルは復号化することなく、直接ワードやエクセルで開け、保存時にはまた自動的に暗号化されます。またワードファイルや、エクセルファイルのまま、閲覧のみ、印刷禁止、画面ダンプ禁止、有効期限設定などの利用制限をつけることができます。PDF に変換したり、Office2003 や特別な認証サーバなどを必要としません。

<ファイル流出リスクに対応>

サーバで共通の暗号鍵で暗号化しますので、正規ユーザの間ではパスワードの入力や専用ツールなどを使うことなく、いままでの Office ファイルと同様に使えますが、常時暗号化されているため、外部に流出しても一切ファイルを開いたり、利用できません。

<ファイルの利用ログがとれる>

内部統制や、P マークなどで必要な重要なファイルのオープンや印刷などの利用ログをとることができます。

<PDF による利用制限も可能>

クライアントライセンスを必要としない、自由に配布できる PDF でも、パスワードによる暗号化、閲覧のみ、印刷のみなどの利用制限、有効期限、ダウンロード禁止などの機能をつけられます。

グループ内のファイルサーバに暗号化フォルダーを設定し、そこにファイルをドラッグすることで、簡単な暗号化、利用制限が設定できます。Winny/ウィルスなどによるファイル流出リスクをはじめ、企業の多くの情報漏えいリスクに簡単に対応できます。

● **暗号化対応アプリケーション**

Microsoft Word 2000, 2002, 2003

Microsoft Excel 2000, 2002, 2003

Microsoft PowerPoint 2000, 2002, 2003

Adobe Acrobat 4.0/5.0/6.0/7.0

Adobe Acrobat Reader 4.0/5.0 Adobe Reader 6.0/7.0

Microsoft WordPad (Ver. 4.0 以降)

● **付与可能な利用制限**

保存/編集/印刷許可 有効期限の設定、期限後の自動削除
画面キャプチャーの禁止 印刷時のウォーターマーク設定
ファイルオープン/印刷/保存ログ取得

● **動作環境**

CPU : Pentium4 2GHz 以上 RAM : 512MB 以上 USB ポート : 1 ポート占有
O/S : Windows 2000/XP/2000Server/Server2003

クライアント環境

CPU: Pentium3 500MHz 以上 RAM: 256MB 以上
O/S : Windows NT/2000/XP

● **価格**

HG/PscanSECURE

1 サーバライセンス 50 クライアントライセンス付き 価格 997,500 円(税込)
(HG/PscanServPlus4.0 の全機能を含み、PDF 生成にはクライアントライセンス不要)
追加クライアント 50 クライアント 210,000 円 (税込)

● **出荷開始時期** 2006 年 7 月下旬

● **販売目標** 初年度 100 本

● **発表セミナー (無料)**

2006 年 7 月 5 日 御茶ノ水 中央大学 駿河台記念館 申込は弊社ホームページで

<お問合せ>

・株式会社 ハイパーギア 担当 : 武田・本田

住所: 〒330-0851 埼玉県さいたま市大宮区櫛引町 1-72-2

TEL: 048-654-2141 FAX : 048-654-2142

Mail : info@hypergear.com URL : <http://www.hypergear.com>